科目名	授業形態	担当教員名	
眼薬理学	講義	宮崎 茂雄	
時間数(単位数)	授業回数 年次		開講時期
30 時間 (2 単位)	15 回	2 年次	前期

授業の目的・概要

視能訓練士は点眼薬を用いて眼科検査をすることがあります。また、様々な薬物治療を受けている患者と接する ことになります。本科目では、眼科臨床の現場からの視点で、視能訓練士としてさらには医療従事者として必要 な薬物に関連する知識を修得することを目的としています。

授業の到達目標

- ①点眼薬の投与法、吸収経路、副作用が説明できる。
- ②眼科検査で使用される薬剤の使用目的、使用方法、副作用が説明できる。
- ③代表的な眼科疾患治療薬、全身疾患治療薬が説明できる。

授業計画

- 回内容
- 1 ガイダンス 「くすり」の話
- 2 創薬とジェネリック医薬品
- 3 薬が効くメカニズムと投与法
- 4 眼科局所投与 点眼薬・眼軟膏
- 5 点眼法
- 6 自律神経と瞳孔作動薬
- 7 その他の自律神経薬と抗緑内障薬
- 8 小括(1) 国家試験既出問題を中心に
- 9 抗菌薬、抗ウイルス薬
- 10 抗炎症薬、ほか
- 11 その他の眼科治療薬(1) 注射薬
- 12 その他の眼科治療薬(2) 点眼薬、検査薬
- 13 主な全身疾患治療薬
- 14 薬物中毒・薬物の眼科的副作用
- 15 小括(2) 国家試験既出問題を中心に

成績の評価法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験	100%	
レポート		
小テスト		
平常点		
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
視能学 第2版	丸尾敏夫 他編	文光堂

自由記載

2 - 41121				
書名	著者・編集者名	出版社名		
点眼薬 クリニカルブック(第2版)	庄司純 編著	金原出版		
眼科点眼薬Note 改訂2版	加藤浩晃 著	メディカ出版		

自由記載

備考